

テーマ：割込みハンドラ

```
//user.c

/*****
*** reset process      ***
*****/
void uinit(void)
{
    /* initialize */
    clock_switch();
    led_init();
    bz_init();
    intO_init();
    trb_init();
    asm("FSET I");
}

/*****
*** tasks              ***
*****/
void tsk01(void) {
    while(1){
        wai_flg(1,0x0001);
        led_set(0xff);
        tslp_tsk(500);
        led_set(0x00);
    }
}

void tsk02(void) {
    while(1) {
        wai_flg(1,0x0002);
        short_bz();
    }
}

void tsk03(void) {
    while(1) {
        slp_tsk();
    }
}
```

```
//intO.c

/*
 * intO initialize
 */
void intO_init(void)
{
    intOen = 1;
    intOpl = 0;
    intOf0 = 1;
    intOf1 = 1;
    intOic = 0x11;
}

void intProc2(B mode)
{
    /* interrupt process */
    // イベントフラグセット
    iset_flg(1,0x0001);
    // OSに制御を移す
    disp(mode);
}
```

ポイント 1 リアルタイム OS でも割込みが使える。リアルタイム OS では割込処理のプログラムを割込みハンドラという。

ポイント 2 `slp_tsk()` や `wai_flg()` など、OS を呼び出す機能のことをサービスコールという。今まで学習してきた OS 関連のコマンドは全てサービスコールである。

ポイント 3 割込みハンドラで実行できるサービスコールには先頭に `i` が付いている。
`iwup_tsk(2)`・・・タスク 2 を起床する
`isus_tsk(2)`・・・タスク 2 を suspended 状態にする
`iset_flg(1,0x01)`・・・イベントフラグをセットする

ポイント 4 割込みハンドラはどのタスクよりも優先度が高く、最優先で実行される。

次のプログラムを、作成しなさい。

【実習 1】外部割り込みが発生したら短くブザーを鳴らす。

【実習 2】外部割り込みが発生したら短くブザーを鳴らし、`sw` が押されたら全ての LED を 0.5 秒間点灯する。ただし、ブザー、`sw`、LED は別タスクにすること。

